

ふくい県立高校魅力向上プラン策定支援業務委託仕様書

1. 委託業務名

ふくい県立高校魅力向上プラン策定支援業務委託

2. 目的

ふくい県立高校魅力向上プランを策定するにあたり、中学生、高校生、教員等の関係者が参加し、未来の県立高校について意見を聞く「ふくい県立高校未来会議」の開催およびふくい県立高校魅力向上プランの作成支援を目的とした業務を委託する。

3. 契約期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

4. 募集事業

(1) 事業費

5,300,000円（消費税および地方消費税を含む）を上限とする

(2) 業務内容（提案内容）※上限額で可能な内容を提案すること。

① ふくい県立高校未来会議の企画運営

ア 概要

・「福井の未来を創る学校とは～地域の今と未来をつなぐ新しい県立高校を考えよう～」をテーマに、県内の中高生に未来の県立高校における理想的な学びについて意見を聞く場として、「ふくい県立高校未来会議」を開催する

イ 開催時期および開催場所（予定）

- ・福井地区 令和8年8月1日（土）
福井県国際交流会館 特別会議室、第1会議室、第2会議室
- ・坂井地区 令和8年8月5日（水）
坂井市多目的研修集会施設 大ホール
- ・奥越地区 令和8年8月10日（月）
結とぴあ（多田記念大野有終会館） 305・306会議室
- ・丹南地区 令和8年8月20日（木）
鯖江市文化センター 講堂
- ・嶺南地区 令和8年8月18日（火）
福井県立若狭図書学習センター 多目的ホール
- ・各会場の借上げ費用は県において負担する

ウ 対象者（参加者）（予定）

- ・県立高校生（各校から生徒3名）
- ・公立中学生（各校から生徒1～2名）
- ・県立高校教員（各校から1名）
- ・公立中学校教員（各校から1名）
- ・市町職員（各2名）

(各会場の想定参加者数)

地区名	中学校数	高校数	自治体数	中学生	高校生	教員	市町	合計
福井	27	7	2	27	21	34	4	86
坂井	7	4	2	14	12	11	4	41
奥越	5	3	2	10	9	8	4	31
丹南	17	5	5	17	15	22	10	64
嶺南	14	5	6	14	15	19	12	60
合計	70	24	17	82	72	94	34	282

- ・参加者の調整（各学校への依頼、参加者のとりまとめ等）は県が行い、受託者に参加者リスト等を提供する

エ 業務内容

- ・1回あたりの時間は150分前後（休憩含む）で構成すること
- ・会議構成はセミナー（講話）とグループワークを交えたものとし、グループは1テーブル8名程度とすること。各グループ半数程度は生徒（高校生または中学生）となるように調整すること
- ・会議内容は以下を想定しているが、各地域の教育や産業の特性（魅力や課題等）、その他必要なテーマ等について具体的な内容を提案すること

I オープニング（20分程度）

- ・福井県教育長あいさつ
- ・会議目的等の共有
- ・アイスブレイク（自己紹介等）

II イントロダクト講話（30分程度）

- ・ディスカッションを活性化させるための講話
- ・講師は県から依頼する（2か所目以降は1か所目で録画した映像を使用する）

III フューチャー・フリートーク（25分程度）

- ・「こんな高校だったら行ってみたい」をグループで語る

IV 要望と課題の確認（15分程度）

- ・6月～7月に実施したアンケート分析結果の確認とエリア課題の共有等

V ディスカッション（30分程度）

- ・これまでの講話やフリートーク等をベースに「県立高校の未来像」について議論

VI クロージング（15分程度）

- ・会議の中で感じたことなどを語り、相互フィードバック

VII 終了あいさつ（5分程度）

- ・会議での議論を今後どう活かしていくか説明

- ・参加者が福井県の教育および県立高校の未来に期待が持てる会議となるようにすること
- ・参加者が発言しやすい場となるよう工夫すること
- ・会議の実施にあたり、県が保有するデータ等が必要な場合は県と協議すること
- ・開催にあたっては、当日の運営に支障がないよう、司会やファシリテーター等のスタッフを適切に配置すること
- ・会場の設営、撤去、進行等当日の会議運営はすべて受託者が行うこと

- ・会議の内容や会場に合わせて、プロジェクター、スクリーン、レジュメ、文房具、模造紙、付箋など、必要な備品、資材等はすべて受託者が準備すること
- ・イントロダクト講話は、初回（8月1日（土）（予定））は講師が会場で講話することを想定しているが、2回目の坂井地区以降の会場では、初回会議における講話を撮影、編集した動画を使用すること。このため、初回の講話の様子をビデオカメラ等で撮影、編集し、2回目の会議の実施日までに動画を完成させること
- ・イントロダクト講話の講師は県が選定し、講師の旅費、謝金等については県が負担する
- ・中学校教員の旅費は受託者が負担すること（旅費は県の規定によることとし、算定の基礎となる住所等の情報や、振込口座等は県から提供する。なお、旅費の支払いは69名、約7万円を見込んでいます。また、振込手数料は受託者が負担すること）
- ・開催にあたっては事前に県担当者と十分な協議を行うこと
- ・全ての会議の終了後には各会議で出た意見等をまとめた報告書を作成すること。報告書は各会場の様子がわかるよう写真を用いる等工夫すること

② ふくい県立高校魅力向上プラン作成支援

ア 概要

- ・ふくい県立高校魅力向上プラン作成のために必要な提案やデータ分析等プランの作成にかかる資料作成等の支援を行う

イ 実施時期

- ・3の期間中随時

ウ 業務内容

- ・ふくい県立高校魅力向上プランの作成に向けて、国の高校教育改革の動向や、福井県のこれまでの取組、中学生、高校生、保護者、教員を対象に行ったアンケート調査の結果（アンケート結果は県から提供する）、①の会議における意見等をもとに、エリアごとの傾向や県立高校の課題、これから県立高校に期待していること等について分析し、プラン作成に必要な資料の作成等を行うこと

- ・国や他都道府県の動向など、必要な情報提供を行うこと

- ・ふくい県立高校魅力向上プランに関しては以下のホームページを参照すること

なお、アンケートの作成にあたっては以下のホームページも参照すること

県ホームページ「ふくい県立高校魅力向上プランの策定について」

(<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/koukou/miryokukouzyou/plansakutei.html>)

県ホームページ「福井県総合教育会議を開催しました。」

(<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kyousei/sogokaigi.html>)

県ホームページ「福井県教育振興基本計画」

(<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kyousei/keikakutop.html>)

(3) ふくい県立高校魅力向上プラン策定スケジュール

- ・ふくい県立高校魅力向上プラン策定スケジュールは以下のとおり

時期	実施内容
令和8年 4月28日	第1回ふくい県立高校魅力向上プラン策定委員会（開催済）
5月 8日	第1回総合教育会議（開催済）
6月～7月	ふくい県立高校魅力向上プラン策定に係るアンケート調査
8月～9月	ふくい県立高校未来会議
11月中旬	第2回ふくい県立高校魅力向上プラン策定委員会 （プラン素案の提示）
11月下旬～	12月定例県議会 （プラン素案の提示）
令和9年 1月下旬	第3回ふくい県立高校魅力向上プラン策定委員会 （プラン案の提示）
2月上旬	第2回総合教育会議 （プラン案の提示）
2月中旬～	2月定例県議会 （プラン案の提示）
3月末	プラン策定

(4) 成果物

- ・ふくい県立高校未来会議の報告書

5. 著作権

本業務による著作権は全て福井県に帰属する

6. その他

- ・受託事業者は、福井県が想定する日程等を踏まえ、必要な分析結果の資料等を適切な時期に提示できるよう配慮すること
- ・4（2）①および②の業務内容については、事業の進捗状況や方向性等を確認するため、定期的に県担当者と打合せを実施すること
- ・県担当者からふくい県立高校未来会議、プラン作成の業務に係る依頼等があった場合には、速やかに対応すること
- ・この仕様書に定めのない事項およびこの仕様書に関し疑義が生じたときは、その都度協議して定めるものとする